



箕面市とイオン株式会社の「地域連携協定」締結について

大阪府箕面市（市長：倉田哲郎）とイオン株式会社（代表執行役社長：岡田元也／以下、イオン）は、相互に緊密な連携を図ることにより、双方の資源を有効に活用した協働活動を推進し、一層の地域の活性化及び市民サービスの向上を図るため、「地域連携協定」を本日締結しました。

本協定に基づき、箕面市とイオンは、「地域の安全・安心」、「こども・青少年の育成」、「ＩＣカード等の活用」に関する事など、計９項目においてより緊密な連携を図ってまいります。

本協定の取り組みの第一弾として、イオンは２月１７日（土）よりご当地WAON「ゆずるWAON」を発行します。カードの表面は、箕面市のキャラクター「滝ノ道（たきのみち）ゆずる」や「モミジージュ」、美しさと迫力を兼ね備えた「日本の滝百選」のひとつである「箕面大滝」をデザインしました。

ご当地WAONは、イオンの電子マネー「WAON」の一種で、地域社会に貢献するという企業理念に基づき、２００９年に発行を開始したものです。

「ゆずるWAON」を全国約３７万箇所のWAON加盟店でご利用いただくと、そのお支払い金額の一部をイオンが箕面市に寄付し、箕面の山麓部の緑地、樹木の保全にお役立ていただきます。

本協定を機に、箕面市とイオンはこれまで以上に連携し、地域の活性化や市民の皆さまへの新しいサービスの創出に連携して取り組んでまいります。

【「地域連携協定」の概要】

- (１) 地域の安全・安心に関する事
- (２) こども・青少年の育成に関する事
- (３) 高齢者・障害者の支援に関する事
- (４) 文化・芸術の振興に関する事
- (５) 食育・健康増進に関する事
- (６) まちづくりに関する事
- (７) 市政情報PR・発信に関する事
- (８) ICカード等の活用に関する事
- (９) 地域の活性化及び市民サービスの向上に関する事

以上

<ご参考>

【「ゆずるWAON」の概要】

- ・販売 売： 2018年2月17日（土）開始
- ・販売場所： 近畿エリアの総合スーパー「イオン」、箕面市内の「ダイエー」、「マックスバリュ」、「KOHYO」等、約100店舗にて販売を開始し、順次全国のイオン店舗で販売いたします。
- ・販売目標： 3万枚
- ・発行手数料： 1枚300円（税込）
- ・チャージ可能金額： 上限5万円（1回あたりのチャージ金額の上限は4万9,000円）
- ・ポイント特典： ご利用金額200円（税込）ごとに1WAONポイント貯まります。WAONポイントをWAON（電子マネー）に交換すると、1ポイント=1円相当で使うことができます。
- ・寄付について： 「ゆずるWAON」ご利用金額の一部をイオンより箕面市に寄付し、箕面の山麓部の緑地、樹木の保全にお役立ていただきます。
- ・カード券面

おもて



うら



【WAONの概要】

- ・累計発行枚数： 約6,860万枚（2017年12月末現在）
- ・利用可能箇所： 約37万3,000箇所（2017年12月末現在）
※うち自動販売機・宅配便ドライバー端末 約21万5,000箇所